

## ご挨拶

第23回日本医用画像工学会大会は、仁木登徳島大学教授のお世話により、2004年8月4日～5日の2日間、法政大学市ヶ谷キャンパスにおいて開催されることとなりました。多数の皆様への大会へのご出席をお願いいたします。

昨年に続き本年も法政大学のご好意により、同じ会場を使わせていただくこととなりました。交通が便利で、設備がよく、眺めもすばらしいと、大変好評を頂いております。既に会員各位から多くの論文をご提出頂き、興味深いプログラムができ上がりました。多数の皆様への大会へのご出席をお待ちしております。

本学会は、医学・工学の領域にまたがる医用画像工学研究の中心的存在となるよう努力を続けております。医療現場における情報機器の普及が著しい現在、その理論的、実技的なバックボーンを支えるのに、本学会は大きな貢献ができると信じております。かねてから進めてまいりました医用工学関連学会の連合フォーラムも「バイオメディカルイメージング連合フォーラム」として、本年1月から動き出しております。皆様のご協力を得て、意義あるフォーラムに育てたいと考えております。

どうぞ、この分野に興味をお持ちの方々は、この大会に多数ご参加いただきたいと願っております。まだ会員でない方も歓迎いたしますので、この機会にご参加いただき、本学会の活動状況をご覧の上、将来のご入会をお考えいただければ幸いです。

今回は興味深い招待講演とオーガナイズドセッション・パネル討論を企画し、企業展示も充実させる予定です。多数の方々のご参加を得て、本大会が優れた研究発表、活発な討論、さらに相互理解と懇親の場となりますよう、期待しております。

日本医用画像工学会  
会長 辻内順平

## ご挨拶

大会開催日も間近になって関係者一同慌ただしくなってきました。今大会は研究発表をすべてポスター発表にしました。是非この発表形式の利点を活用して頂いて活発な研究討論の後に大きな進展を図って頂ければと思っております。また、座長にはご活躍の医学者をお招きしておりますので日頃議論できない情報を入手してさらにより方向に進めて頂ければと思っております。スケジュールが少しタイトになりましたのでサンドイッチのランチオンポスターにしております。講演発表は高名な講師をお招きして招待講演(3件)、招待パネル討論(6名)、オーガナイズセッション(イメージング・CADの最前線)を企画しました。医用画像関連分野の最先端情報が入手できるようにしており、今後の研究開発に大いに役立つ情報が得られるものと確信しております。また、企業展示(14社)も充実させました。医用画像関連の最先端技術を体験して頂き、今後の研究開発やこの場において共同研究が生まれればと思っております。また、恒例に従って懇親会の参加費を無料にしております。多数の方々がお集まり頂き、大いに親睦を図って頂ければと思っております。

辻内学会長、飯沼副学会長、牧野大顧問より大会を盛況にするようにと厳命を頂きました。事務局のご協力支援で一汗かいたつもりであります。当日は皆様の多数のご参加をお待ちしております。どうぞ、よろしく願い申し上げます。

第23回日本医用画像工学会大会  
大会長 仁木 登